

Dual port LAN カード(10GBASE-T)
Quad port LAN カード(10GBASE-T)
Dual port LAN カード(10GBASE)
Quad port LAN カード(10GBASE)
コンバージド・ネットワーク・アダプタ(25GBASE)
Dual port LAN カード(25GBASE)
LAN カード(100GBASE)

PY-LA362 / PY-LA364 / PY-LA372 / PY-LA374 /
PY-CN352 / PY-LA3E24 / PY-LA3L14
ご使用上の留意・注意事項

このたびは、弊社の製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

本製品をご使用になる上での注意事項がございますので、本書をよくお読みの上、ご利用願います。

2019年07月
富士通株式会社

1. ファームウェア / ドライバの適用について

・本製品をご使用の際は、以下 URL から最新版のファームウェア / ドライバをダウンロードの上、ファームウェア / ドライバ版数を合わせてご利用ください。

<https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/downloads/>

2. PXE Boot について

・BIOS の設定が Legacy mode (非 uEFI mode) の場合、PXE Boot はサポートしません。

PXE Boot は uEFI mode でご利用ください。

・PXE Boot を使用する場合は、異なるベンダーの LAN カードの PXE Boot は有効に設定しないでください。

3. NIC パーティショニング機能(NPAR)について

- NPAR の設定はサーバ内でカード 1 枚のみ可能です。複数のカードで NPAR を設定しないでください。
- LAN カード(100GBASE)(PY-LA3L14/PYBLA3L14/PYBLA3L14L)は NPAR 未サポートです。
- Quad port LAN カード(10GBASE-T)(PY-LA364/PYBLA364/PYBLA364L)は NPAR 未サポートです。
- Quad port LAN カード(10GBASE)(PY-LA374/PYBLA374/PYBLA374L)は NPAR 未サポートです。
- uEFI mode の HII メニューで Partitioning Mode を NPAR にする場合、最初に Port Level Configuration の iSCSI Offload と FCoE Offload を Disabled に設定し、Save & Exit メニューの Save Changes and Reset を実行して再起動をしてください。(コンバージド・ネットワーク・アダプタの場合のみ)
次に Partitioning Mode を NPAR に設定し、Save & Exit メニューの Save Changes and Reset を実行してから Partition の設定をしてください。
- Partitioning Mode を NPAR に設定した場合は、両ポート NPAR になります。片方のポートのみ NPAR にすることはできません。
- NPAR の場合、Partition の Personality が iSCSI または FCoE と設定されている場合は、Ethernet または None に変更してください。
- NPAR の場合、使用しない Partition の Personality は None に設定してください。
- NPAR の場合、Partition の Max bandwidth を 20%以下に設定しないでください。
- NPAR での SR-IOV は未サポートです。

4. Jumbo Frame(MTU)の設定について

- MTU の設定を変更する場合、QConverge Console GUI または QConverge Suite CLI を使用してください。それ以外の方法で変更した場合、設定が反映されない場合があります。

5. SR-IOV について(PY-LA3L14 / PYBLA3L14 / PYBLA3L14L)

- LAN カード(100GBASE)は SR-IOV 未サポートです。

6. Software iSCSI Boot について

- Software iSCSI Boot(iBFT)は未サポートです。

7. FCoE offload について (PY-CN352 / PYBCN352 / PYBCN352L)

- コンバージド・ネットワーク・アダプタの FCoE offload は、FCoE offload の設定に関係なく未サポートです。

8. iSCSI offload について (PY-CN352 / PYBCN352 / PYBCN352L)

- コンバージド・ネットワーク・アダプタの iSCSI offload は、iSCSI offload の設定に関係なく未サポートです。

9. Linux 環境での接続速度設定について

- Linux 環境で接続速度の設定を Smart Autoneg にした場合、リンクに失敗する場合があります。その場合は、接続速度を固定速度にしてご使用ください。

10. 接続速度 10Gbps の設定について(PY-LA3E24 / PYBLA3E24 / PYBLA3E24L)

- ・接続速度を 10Gbps に設定する場合、QConverge Console GUI または QConverge Suite CLI を使用してください。uEFI mode の HII メニューで接続速度を 10Gbps に設定した場合、エラーメッセージが表示され設定できない場合があります。

11. ブラケットのポート番号について(PY-LA3E24 / PYBLA3E24 / PYBLA3E24L / PY-LA3L14 / PYBLA3L14 / PYBLA3L14L)

- ・ブラケットのポート番号の捺印は PORT1、PORT2 ですが、貼付されている MAC アドレスのラベルや QConverge Console GUI など PORT0、PORT1 と表示される場合があります。

12. Windows 環境での EventID:121 のメッセージについて

- ・QConverge Suite CLI がインストールされている場合、Windows 起動時に以下のメッセージがシステムイベントログに記録されることがあります。
本メッセージによるシステムへの影響はありません。ログのメッセージは無視してください

レベル: 警告 ソース: MSiSCSI イベント ID: 121

詳細: インターネット記憶域名前サーバー(iSNS)クライアントの機能を許可するファイアウォールの例外が無効になっています。iSNS クライアントの機能は使用できません。

以上